



# 社協みよし

10月号  
社協みよし

2021  
No.83



(写真：お弁当配達のお手伝いの様子)

## 夏休みボランティア体験を実施しました

三好市ボランティアセンターでは、今年も夏休み期間中に市内中学生を対象としたボランティア活動の体験を実施しました。

三野中学校の生徒3名は三野婦人会の活動に参加し、三野町内の70歳以上の一人暮らしおよび高齢者世帯へ月1回お届けするお弁当の盛り付けと配達のお手伝いをしました。朝早くから集まり、たくさんのお弁当の調理を行なっている三野婦人会のみなさんの姿を見て、参加者からは「料理を作って盛り付けるのは大変な作業だと思ったので、日頃から『感謝』して食べるようにしたい」「三野婦人会のみなさんはこの活動にやりがいを感じていると思った」等の感想が寄せられました。

このほか、井川中学校の生徒2名が「辻いりり」で農産物や飲食物の販売のお手伝いをしました。

夏休みボランティア体験にご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



# 10



声かけ合って 支え合い 誰もが安心して暮らせるまちづくり

## 令和2年度事業・決算概要報告

令和2年度事業計画に基づき、皆さまにご協力いただきました社協会費や寄付金をはじめ、市からの補助金や委託料、県共同募金会からの配分金、また介護保険事業等に伴う介護報酬を財源として次の事業を実施しました。



### 主な事業内容

#### 会議等の開催

理事15名・監事3名・評議員27名で構成され、事業・予算及び決算関係等を審議、決定を行う会議を開催いたしました。

理事会3回、評議員会3回、監査1回  
正副会長会1回、所轄庁一般指導監査1回  
評議員選任・解任委員会1回

#### 福祉啓発・広報活動

(1) 社会福祉大会の開催

三好市において多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方に対し表彰・感謝状の贈呈を行いました。

- ◆表彰 個人24名、3団体
- ◆感謝状 個人5名、6団体
- ◆表彰伝達 令和2年度 赤十字の集い 表彰4名 感謝状8名
- ◆参加者 24人

(新型コロナウイルス感染症拡大対策にて表彰式のみ実施)

- (2) 社協広報みよし 年4回発行
- (3) ホームページの開設
- (4) 福祉・ボランティア広報
- (5) 社協パンフレット発行

#### 第三次地域福祉活動計画の推進

令和2年度から4年間を計画期間として地区住協を中心に第三次地域福祉活動計画を実践しています。今年度は第二次計画の総合評価と第三次計画の進捗状況について取り組みました。

- 地区住協連合会会議  
旧町村単位(中圏域)15回  
三好市全域(大圏域)1回
- 地域福祉活動計画策定委員会  
市策定委員会1回  
各地区策定委員会2回

#### 生活支援体制整備事業

介護予防・日常生活支援総合事業の推進のため高齢者の生活支援・介護予防サービス提供体制の構築に向けて活動しました。

- (1) 地域への活動支援  
周知・啓発活動26回 参加者238名
- (2) 情報共有と連携会議  
第1層協議体1回・第2層協議体1回
- (3) ニーズ調査等  
通いの場把握・高齢者ニーズ調査180件
- (4) 生活支援サポーター養成講座  
講座開催 5会場 受講者61名
- (5) フレイル予防講座・サポーター養成  
講座開催 6会場 受講者196名

#### 住民会費制度

社協の活動理念や趣旨に対する理解を深め、社協が行う地域福祉活動に財政的支援をいただく住民会員制度を周知し、広く住民や団体、企業の皆さんから賛助会員加入の協力をいただきました。

一般会員加入率 約54%(R3年3月末世帯数で算出)  
特別会員166件 団体会員74件 合計7,936,500円

#### 善意銀行の運営

個人や企業等からの一般寄付、また香典返しやチャリティー収益の一部等を善意銀行を通して地域福祉活動に役立てました。

寄付件数23件 金額1,142,000円、寄付物品5件

#### 物品等貸出事業

- レク用具等貸出物品数403品
- 会議室等施設の貸出件数103件
- 社協関係団体への車両貸出件数7件

#### 地域福祉活動の推進(地区住協活動支援)

市内に組織されている62地区住協では、旧町村ごとに連合会を設置して定期的に情報交換を行いました。また、各地区住協が策定した第三次地域福祉活動計画に基づき、高齢者等が交流を図るふれあいいきいきサロンや自主防災訓練、健康増進のためのスポーツ大会や要援護者把握のためのネットワーク会議等、自主的に行われる活動を支援しました。

- ささえあいネットワーク会議 62回
- ふれあいいきいきサロン1,128回開催
- 見守り体制の構築52地区
- 環境美化活動295回
- 防災活動25地区
- 世代間交流20地域
- 健康維持スポーツ活動15地域
- その他の活動31地域  
(広報紙発行、コロナ感染予防対策物品配付等)
- 地区住協連合会活動2地域  
(研修・スポーツ大会等開催等)

#### 福祉総合相談事業

生活を送るうえでの困り事や悩み等の相談をお受けし、解決のお手伝いをしました。

一般相談 開設日数146日、受付174件  
法律相談 開設日数12日、相談件数33件

## ボランティアセンター事業

ボランティアの相談に応じ、活動先の紹介や情報提供を行いました。学校・施設への福祉機器の貸出や出前講座を行い、ボランティアの啓発を行いました。

- ボランティア登録 65団体、1,875人
- ボランティア派遣 4件、41人
- 夏休みボランティア体験 1件、5人
- 福祉教室講師派遣 6件(6学校)
- 防災教室講師派遣 2件(2学校)



## 各種団体の活動支援（事務局事業）

各種団体の事務局を行い、地域活動の活性化のお手伝いをしています。

- 三好市老人クラブ連合会
- 三好市身体障害者会
- 三好市手をつなぐ育成会
- 三好遺族連合会
- 町村単位の各種団体事務局(25団体)

## 各支所独自事業

### (1)ふれあい郵便事業

池田・山城支所では月1回一人暮らし高齢者宅へ安否確認を兼ねた手紙をお届けしています。

届ける手紙やハガキは小中学校の児童生徒や地区住協、ボランティアに協力をいただいています。

送付数2,061通

### (2)食事サービス事業

一人暮らし高齢者等の世帯に月1回、調理・配食ボランティアにより手渡しによる安否確認を行ないました。

(年間)三野支所407食  
山城支所258食



## 介護保険事業

- (1)居宅介護支援事業
- (2)訪問介護事業(訪問型サービス)
- (3)訪問入浴介護事業(予防訪問入浴介護)
- (4)通所介護事業(通所型サービス)
- (5)訪問看護事業(予防訪問看護)

## 障害者総合支援事業

- (1)居宅介護事業
- (2)重度訪問介護事業
- (3)同行援護事業
- (4)障害者デイサービス事業

## 日常生活自立支援事業

障がい等により判断能力が十分でない方の福祉サービス利用に関する援助や日常生活上での金銭管理を行いました。

相談・援助件数1,007件 契約件数38件(3月末)

## 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯や障がい者世帯、高齢者世帯等に対し資金貸付と相談支援を行い経済的自立や社会参加の促進を図りました。

相談援助345件 貸付件数44件(3月末)

新型コロナウイルス感染症対策

特例貸付件数 緊急小口138件 総合支援39件

## 生活困窮者緊急食料等援支援助事業

生活困窮者に対し福祉の向上に資することを目的として、緊急に支援が必要な方に食料品等生活必需品を現物支給を行いました。

支援実績 6世帯 11人

## 共同募金事業

さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む活動を支援するしくみとして10月1日から募金運動を開始しました。

お預かりしました募金は「じぶんの町をよくするしくみ」として三好市のボランティア活動支援、高齢者配食サービスなど福祉活動の事業費に活用し、地域に還元しています。

一般募金実績額 3,804,790円

歳末たすけあい募金実績額 500,289円



## 赤十字事業

毎年5月を赤十字会員増強運動月間とし、地域のみなさまに国内外における援助活動等の赤十字活動を支えています。三好市内では、赤十字奉仕団活動や救急法講習会などに活用させていただきました。

社費実績額 4,915,482円

## 障害者地域共同作業所「愛生」運営

精神及び知的障がいのある方を対象に働く場や生活・交流の場の確保をめざす事業所です。

利用者6名、開所229日、延通所人数617人

## 受託事業関係

- (1)三好市介護予防普及啓発事業  
(きらめき元気アップ教室の実施)
- (2)障害者移動支援事業
- (3)地域いきいき事業
  - 高齢者の介護予防の普及啓発
- (4)地域生活支援事業(障害者社会参加促進事業)
  - 自発的活動支援
  - 声の広報等発行
  - スポーツ・レクリエーション教室開催

# 令和2年度 三好市社会福祉協議会収支決算概要 (単位:円)

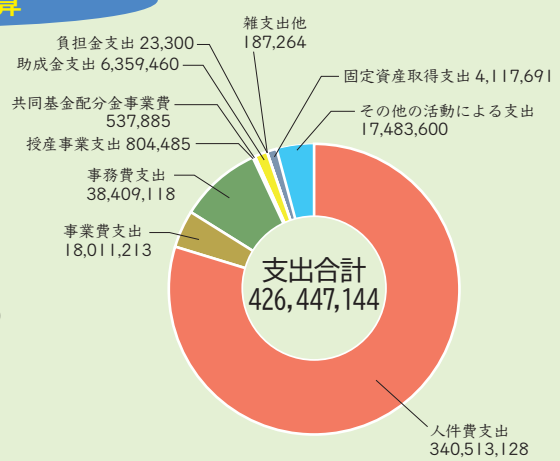
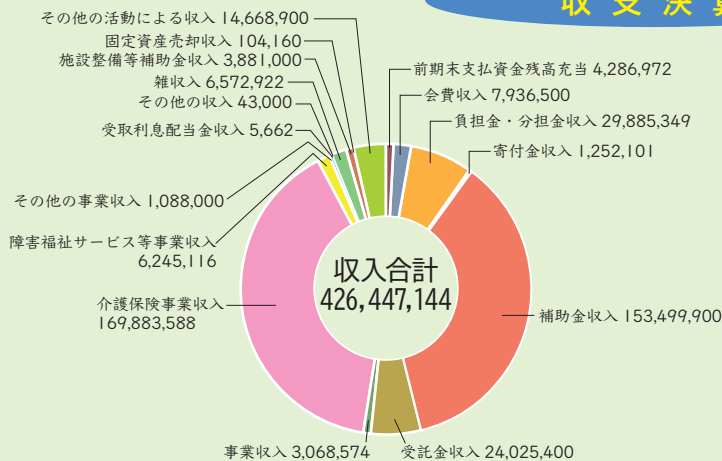
## 貸借対照表【令和3年3月31日現在】

資産の部	
勘定科目	金額
<b>流動資産</b>	<b>121,896,990</b>
現金預金	40,698,089
事業未収金	22,033,226
未収金	28,992,780
未収補助金	29,884,000
立替金	147,703
前払金	29,526
前払費用	91,666
仮払金	20,000
<b>固定資産</b>	<b>419,849,884</b>
<b>基本財産</b>	<b>46,040,905</b>
建物	39,936,306
建物附属設備	104,599
定期預金	6,000,000
<b>その他の固定資産</b>	<b>373,808,979</b>
機械及び装置	40,261
車輛運搬具	5,983,691
器具及び備品	786,184
退職手当積立基金預け金	284,287,810
退職給付引当資産	9,500,050
財政安定化積立資産	72,981,183
リサイクル預託金	229,800
<b>資産の部合計</b>	<b>541,746,874</b>

負債の部	
勘定科目	金額
<b>流動負債</b>	<b>38,479,143</b>
事業未払金	35,969,561
預り金	124,957
職員預り金	2,384,625
<b>固定負債</b>	<b>393,149,470</b>
退職給付引当金	393,149,470
<b>負債の部合計</b>	<b>431,628,613</b>

純資産の部	
勘定科目	金額
<b>基本金</b>	<b>6,000,000</b>
基本金	6,000,000
国庫補助金等特別積立金	3,586,094
国庫補助金等特別積立金	3,586,094
<b>その他の積立金</b>	<b>72,981,183</b>
財政安定化積立金	72,981,183
次期繰越活動増減差額	27,550,984
次期繰越活動増減差額	27,550,984
(うち当期活動増減差額)	△11,308,566
<b>純資産の部合計</b>	<b>110,118,261</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>541,746,874</b>

## 収支決算



## 三好市社会福祉協議会 理事・監事・評議員の改選がありました

本会の定款に基づき任期満了に伴う理事・監事並びに評議員の改選が行われ、つぎの方々が新たに選任されました。また、会長選任の理事会において新居理事が再任されました。

### 会長就任あいさつ

このたび、三好市社会福祉協議会会長に就任いたしました。今日の長引くコロナ禍の中、社会的孤立や失業等による生活困窮への対応など、地域課題は深刻かつ顕在化しています。本会ではこのような課題解決のために地区住民福祉協議会をはじめ、自治会、福祉関係機関や団体等多くの皆様のご協力に支えられて社会福祉事業を推進しております。今後とも、役職員一丸となって取り組んでまいりますので引き続き皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

三好市社会福祉協議会 会長 新居 政昭

### 役員(理事・監事)名簿 (敬称略)

(任期: 令和3年6月28日から令和5年の定時評議員会終了の時まで)

役職	氏名	選出区分	役職	氏名	選出区分
理事(会長)	新居 政昭	地域組織 山城	理事	近泉 裕久	行政関係者
〃 (副会長)	田村 公子	地域組織 池田	〃	菅井 弘昭	民児協代表
〃 (副会長)	大北 慶子	地域組織 三野	〃	前田 晴機	ボランティア代表
〃	森 仁	地域組織 井川	〃	松林 廣義	老人クラブ代表
〃	大西 一雄	地域組織 西祖谷	〃	藤井 修身	障がい者団体代表
〃	上西 光男	地域組織 東祖谷	〃	中村 忠久	社会福祉施設代表
〃	川口 好美	学識経験者	監事	新田 文江	
〃	大西 順一	学識経験者	〃	伊丹 健吾	
〃	田中 一幸	学識経験者	〃	上浦 和廣	

## 評議員名簿 (敬称略)

(任期：令和3年6月28日から令和7年の定時評議員会終結の時まで)

氏名	選出区分	氏名	選出区分	氏名	選出区分
金村 照一	地域組織 三野	井下 正	地域組織 東祖谷	山田 直子	女性団体代表
中 美紀		向井 ひろみ		藤森 敬子	母子・父子団体代表
長内 和代		片山 茂		高橋 玉美	市議会議員
田中 佳年	地域組織 池田	山田 京子	地域組織 西祖谷	滝川 重夫	行政関係者
辻岡 菊雄		山下 武久		大泉 真二郎	社会福祉事業
桑原 浩二		富永 佐代子		岩城 貞時	経営役職員
坪井 純子	地域組織 山城	小野 瑠璃子	老人クラブ代表	住吉 千恵美	ボランティア代表
深田 晃司		古泉 廣			
糸田 川武男	地域組織 井川	藤原 早月	障がい者団体代表	木村 恵美子	
福田 功稔		岸本 和宏			

### 退任された理事・評議員 (敬称略、順不同)

理事：大溝公二 高畑敏行 尾本広明  
 評議員：阪本恵子 山下一郎 栗下廣志 畠山茂喜 中谷幸子 北川征四郎  
 森 公明 北原忠弘 中川智代美 来代修一 黒石紘一

退任されました役員・評議員の皆さまには長らくの間ご指導いただき誠にありがとうございました。

## フードバンク事業 “越年支援”にご協力をお願いします!

フードバンクとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を、必要としている方々へお渡しする活動です。

三好市社会福祉協議会ではフードバンク事業を実施しており、一年を通して食品の提供および受け入れを行っています。年末年始期間は特に収入や生活への不安が生じやすく、食品提供の需要が高まることが予想されます。

そこで、食事に困ることなく安心して新年を迎えられるように、「越年支援(年越し支援)」を12月22日～24日の3日間の間、実施することになりました。

みなさんのご家庭に「つつい買すぎてしまった」「いただいたけれど食べきれない」など、様々な理由により食べられずに余ってしまっている食品がありましたら、ぜひともフードバンクへのご寄付にご協力をお願いいたします。

受け入れ先：三好市社会福祉協議会 各支所

《お問い合わせ先》三好市社会福祉協議会 本所 72-5715

### ご寄付をお願いしたいもの

- ・賞味期限が1か月以上あるもの
- ・常温で保存できるもの
- ・未開封のもの



### 受け入れできないもの

- ・生肉や生魚など日持ちのしないもの
- ・アルコール類



ひとり、ひとりのやさしさが、あなたの住む町を、もっとやさしくしてくれます。

(令和3年度 赤い羽根共同募金運動のお願い)



赤い羽根共同募金は、皆さまのやさしい気持ちを集める活動です。お寄せいただいた赤い羽根共同募金は、市内全域の福祉活動等に使われています。

今年も、10月1日から12月末まで、赤い羽根共同募金運動月間となっています。たくさんの皆さまのあたたかい気持ちをお寄せください。よろしくお願いいたします。

## 三野

災害に備えるために

三野地区住民福祉協議会連合会主催の防災研修会を8月22日に県立西部防災館にて実施をしました。講師に徳島大学大学院社会産業理工学研究部武藤裕則教授をお招きし、「洪水災害に備える」三野地区の洪水氾濫リスク」の演題でご講演いただきました。

講演では、「堤防が整備された事で、河川の氾濫による洪水被害のリスクは激減してはいる。一方で、堤防が整備された事で、過去に経験した洪水被害とは違った洪水被害になる可能性がある」等のお話を大変分かりやすく説明していただきました。

自分たちの住んでいる地域のお話を取り入れてくれたことで、身近に感じることができ、今一度、防災について考えるきっかけとなった大変有意義な研修会となりました。

当日の講演内容をDVDに記録をしています。ご視聴になりたい方は、社協三野支所(☎771-2882)までご連絡ください。



改めて知る災害リスク



たくさんの人に知ってもらうために...

## 井川

地域・社協協働での「災害に強い地域づくり」を目指して!

三野地区・井川地区合同災害ボランティアセンター運営訓練を7月31日、旧井内小学校にて実施しました。

令和元年より年2回実施しており、今回で5回目となる訓練には、初回からご指導いただいている「さんすい防災研究所」代表の山崎水紀夫氏を講師にお招きし、参加対象として、初回よりご参加いただいている地域住民の方々に加え、新しい担い手として期待している徳島県立池田高校辻校の生徒の方々にもご参加いただきました。

「災害ボランティアセンター」についての講義と災害ボランティアセンターの運営訓練を実施しました。さらに、猛暑の中ではありましたが、参加者にボランティア役として、模擬的な現地作業を体験していただきました。

体験後には、炎天下でも安全・スムーズなボランティア活動ができるようにと様々なご意見をいただくことができました。

今後も訓練を積み重ねていくことで、「災害に強い地域づくり」を進めていきたいと思います。

今後もご協力いただけますようお願いいたします。



見て頼もしい地域の力



世代・地域を超えた助ける力

## 池田

地域を守る「防災大会」

9月4日、中央公民館にて、池田1〜4区住民福祉協議会合同の「防災大会」が消防団の第1分団の団員、各自治会長等25名が参加し、開催されました。

三好市役所危機管理課の池西防災指導員による「コロナ禍 複合災害から身を守る」との演題で、新型コロナウイルスの現状、活断層やハザードマップ、避難行動についての講演が行われました。

講演では参加者が暮らしている地域の写真やハザードマップが使われ、住んでいる地域の危険箇所や今年の5月20日から「避難勧告」が廃止され「避難指示」に一本化されたこと、「避難準備・高齢者等避難開始」を「高齢者等避難」に名称変更された事についても説明があり、家庭や地域での災害・避難への取組みを考える機会となりました。

また、コロナ禍で非常持ち出し袋に消毒用品、体温計、スリッパ等も必要となっている等の新しい情報等もあり、皆さん熱心に聞かれています。

参加者には池田高校(定時制)の池定・地域守り隊制作のウチワなどが配布されました。



三好市危機管理課 池西防災指導員



池田地区の防災について考える講義



## 山城

祭りが地域をつなぐ

平成30年の豪雨災害から3年。大きな被害を受けた粟山地区は今も多くの方が避難生活を続けており、地域に戻っているのは3世帯のみ。過疎と高齢化が進んでいたこの地域では、「以前の生活に戻ることはできるのか」と、今後への不安を抱えています。

そんな中、200年以上受け継がれてきた大西神社の「鉦踊り」は、バラバラに生活することとなった住民を繋ぐ大きな力となっています。

手作業での花笠づくりや踊りの練習、祭りの段取りなど、避難している住民もその時には地元に戻ります。昔話や今の生活状況、これからの事など、馴染みのメンバーでの会話を楽しみながら準備を進めてきました。

「鉦踊りは粟山の結束の象徴。」と、住民や避難している人だけでなく、その思いを共有している地域外の人の協力も得て、今年も、20名程が集まりました。当日は、雨が降り続くあいにくの天気でしたが、神事の間は、晴れ間も見られ賑やかに執り行うことができました。

祭りとともに、地域のつながりを残していこうと、すでに来年に向けて準備を始めています。



粟山地区独特の花笠



本番さながらの練習

## 西祖谷

婦人会花植えで  
地域に笑顔を

樫生地区婦人会では、西祖谷のたくさんの人にきれいな花を見てもらいたいという思いのもとに、毎年5月頃に花植え作業と年3〜4回除草作業の環境美化活動を行っています。

樫生地区婦人会の環境美化活動は、花壇だけでなく、周辺の場所もいつもきれいであるよう心がけて作業にあたっています。地域の美化に役立つことに、喜びを感じ、花壇や周辺をきれいにすることで地域を明るくすることが願いで活動しています。

今年も、色とりどりのケールの花を花壇に植え、開花を待ち望んでいましたが、大雨の影響で残念ながらうまく育たず、新たにケールの花を植え直して花壇に彩りを添えています。花壇は、県道沿いに面した場所で、地域の人たちだけでなく、観光客にもきれいな花をみてもらい、癒しを届けています。

また、花を見てくれた人たちから、「いつも見てるよ」、「きれいに植えたね」などの声をもらい、活動を続けてよかったですと感じているとのことでした。

環境美化活動を通して、地域住民、車で通る人、歩行者の方に心の潤いを与え、地域への愛着心が育ち地域発展に繋がればと願っています。



花壇への花植え作業



地域に笑顔を届けます

## 東祖谷

いきいき百歳体操  
始めました

地区住民福祉協議会ひだまり班では、地域の課題や解決方法をみんなで考える会議（ネットワーク会議）の中で、集いの場づくりや健康維持の話題が出ました。

そこで、包括支援センターより紹介のあった「いきいき百歳体操」の体験会を5月30日に開催しました。理学療法士による「フレイルについて」のお話と「体力測定」「いきいき百歳体操」を実施しました。

体験会が好評で、「みんなで楽しく健康に」を目標に、高齢者だけでなく、現役世代や子ども達とといった幅広い世代の方も参加できるよう第3日曜日午後からと日程を決め、活動に取り組んでいます。

マスクの着用・手指消毒・こまめな換気・検温・人と人との適切な距離を保つといった、予防策を充分に行い、安心安全で、楽しく体力づくりに取り組める場づくりもすっかり行っています。この活動を通じて、明るく元気な地域づくりを目指しています。



DVDを見ながらの  
体操の様子



熱心に傾聴している  
お話の時間

令和4年度採用予定  
(採用予定日：令和4年4月1日)

# 三好市社協職員採用のご案内

## ●採用予定職種・人員等

- ・昭和37年4月2日以降に生まれた方(定年年齢を上限とします)
- ・普通自動車運転免許所持者(AT限定可)又は採用日までに取得見込みの人で、次の資格要件等に該当する人

職種	予定人員	業務内容	資格要件等
看護師	1名	介護保険事業業務	看護師の資格を有しているまたは採用予定日前日までに取得見込みの人
介護支援専門員	1名	介護保険事業業務	介護支援専門員の資格を有しているまたは採用予定日前日までに取得見込みの人
介護職員	1名	介護保険事業業務	介護に関する知識・技術がある人
福祉活動専門員	若干名	地域福祉活動業務等	パソコンの基本的操作のできる人

## ●受付期間 令和3年10月12日(火)～11月9日(火)

## ●試験日・会場等 試験日：令和3年11月21日(日)※会場等詳細は後日、受験者に連絡します。

## ●申し込み方法 必要書類を受付期間内に本会総務課まで提出してください。

〈持参の場合〉 午前8時30分から午後5時30分まで(土日・祝祭日を除く)

〈郵便の場合〉 簡易書留等確実な方法で11月9日(火)(消印有効)までに郵送してください。

※募集要項・申込書は本会本所・各支所で受け取るかホームページ(<http://miyoshicity-shakyo.jp/>)からダウンロードすることができます。

【お問い合わせ】〒778-0003 三好市池田町サラダ1884番地4  
三好市社会福祉協議会 総務課 ☎0883-72-5715

## ●寄付のお礼● 次の方々から社会福祉協議会にご寄付をいただきました。

善意銀行 (令和3年5月1日～令和3年9月15日受付分) ～ありがとうございました～

### ■一般寄付

匿名の方から(三野町)  
山城町たばこ小売人組合 様(山城町)  
ご詠歌一同 様(池田町)

### ■香典返しとして

藤本憲治 様(池田町)  
大西春光 様(井川町)  
上西光男 様(東祖谷)



### ■リサイクル収益

三野地区住民福祉協議会連合会 様

### ■チャリティー収益

第12回三好市民チャリティゴルフ大会参加者一同 様

ご寄付は社会福祉事業に有効に活用させていただきます。

## 福祉総合相談

悩み

困りごと

心配

日々抱えるさまざまな悩みや法律的な問題について、相談員や弁護士が相談に応じます。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

法律相談 弁護士：大西聡法律事務所 所属弁護士 ※事前予約が必要です。

令和3年	11月4日	木曜日	三野支所	13:00～16:00	77-2882
令和3年	12月2日	木曜日	本所・池田支所	13:00～16:00	72-5715
令和4年	1月13日	木曜日	井川支所	13:00～16:00	78-3140

一般相談 日常生活上の悩み、心配ごとに関する相談

三野支所	毎月第3木曜日	13:00～15:00	77-2882	三野老人福祉センター
井川支所	毎週火曜日	13:00～15:00	78-3140	三好市井川支所
池田支所	毎週水曜日	13:00～15:00	72-5885	社協本所・池田支所
山城支所	毎月第3水曜日	13:00～15:00	86-2434	三好市山城支所
西祖谷支所	毎月第3木曜日	13:00～15:00	87-2088	西祖谷老人福祉センター
東祖谷支所	毎月第2木曜日	13:00～15:00	88-2688	祖谷の歴史館

電話での相談も対応しておりますので、お気軽にご相談ください。